



## 自然物発見！～身近な環境から感じる事がいっぱい～

戸外に出ると、赤や黄色などと色付いた落ち葉に気が付き、「赤い葉っぱ」「黄色やよ」と手に取ってジッと見つめる姿があります。子どもの興味・関心から“秋だな”と本格的な秋を感じるようになりました。

子どもが発見した自然物をいつでも触れられるといいな、と思い保育室に置きました。落ち葉をつるしたり透明ビニールの中に納めたりしました。また、戸外先で自然物に触れながら遊んでいる時の写真を保育室の壁に貼りました。保育室の環境に気が付いて嬉しそうに「ここ行った」と写真を指をさしたり、「うわぁ～」と床や天井を見たりしながら、身近に自然物を感じています。

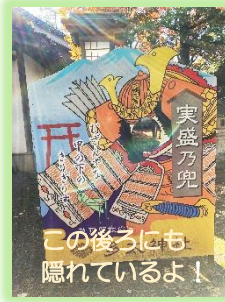
★保護者の皆様、下の写真から、子どもが何を見て触れて何を感じて何を知らせたいと思いますか？答えは子どもの心にあります♡



## かくれんぼ遊び～どこにかくれようかな？～

この頃、園庭に出ると子ども同士が「1, 2, 3もういいかい？」と言いながら大型遊具や木の側で自分の体を寄せてかくれている様子が見られます。「きつと、かくれんぼ遊びをしているのかな？」と感じた保育教諭と一緒に遊びに仲間入りしました。「先生鬼だよ」「もういいかい？」「もういいよ」などと掛け声も楽しいようです。

ある日、神社へ行った時の事です。「もういいかい？」という声を聞いて保育教諭が「先生、鬼ね。数えるよ～」と声をかけると、嬉しそうに隠れ場を見つけに行きます。もちろん、友だちが行く場所についていく子もいます。かくれる楽しさ、友だちと一緒に体を寄せる嬉しさ、見つけてもらう面白さ…様々な様子を感じられました。遊びを通して子どもは色々な事を考えているな、と感じます。



## 制作遊び～道具や素材を使う面白さ～

子どもの興味や関心のある遊びの一つに制作遊びが人気です。クレヨンで描く事を楽しむ子、穴の中にストローを入れていく子、紙をちぎってのりで貼る子、紙にシールやマスキングテープを貼る子など様々です。

保育教諭は、手指先を使いながら紙をちぎる遊びを充分に楽しんでいる姿を見ながら、そろそろハサミを使って紙を切るなどの経験も可能になってきたかな、とその子の発達や育ちなどを踏まえ、道具や素材も増やしていきます。一人ひとりの興味や関心はそれぞれなので、その子に感じながら遊びの面白さを深められるといいなと思います。



## お知らせ・お願い

- ★登園の際に2歳児からドライブスルーが可能です。2階の保育室までの階段上り下りも安定しドライブスルーを利用するお子様も増えました。車から降りた後、玄関からは自分のカバン・水筒をかついで、元気に「おはよう！！」と保育室に入ってきています。8時20分～9時までドライブスルー可能なので、ご利用下さい。
- ★11月末で、けいとさんが退園します。元気でね、またどこかで会おうね。